

○一般会計 予算執行状況(表①)

歳入				歳出			
項目	予算額	収入済額	執行率	項目	予算額	支出済額	執行率
市税	38億1107万円	38億1281万円	100.0%	総務費	48億7901万円	40億9200万円	83.9%
地方交付税	106億2387万円	108億2887万円	101.9%	民生費	59億258万円	42億6362万円	72.2%
国庫支出金	27億9549万円	14億4744万円	51.8%	衛生費	22億2227万円	13億2876万円	59.8%
県支出金	10億8008万円	6億5956万円	61.1%	農林水産業費	12億560万円	10億3162万円	85.6%
繰入金	16億702万円	15億6477万円	97.4%	商工費	6億5068万円	4億7820万円	73.5%
諸収入	4億8315万円	4億8216万円	99.8%	土木費	33億6664万円	18億7831万円	55.8%
市債	42億5622万円	14億9702万円	35.2%	消防費	7億5335万円	7億2481万円	96.2%
その他	25億8944万円	25億5981万円	98.9%	教育費	38億1430万円	27億6793万円	72.6%
合計	272億4634万円	228億5244万円	83.9%	災害復旧費	5億7402万円	4億5179万円	78.7%
				公債費	35億9794万円	35億9045万円	99.8%
				その他	2億7995万円	2億6918万円	96.2%
				合計	272億4634万円	208億7667万円	76.6%

※市の会計年度は、4月1日から翌年の3月末日までですが、3月末日までに確定した歳入・歳出の収入・支払いの整理期間が必要なため、5月末日までがその期間として設けられています。このため、3月末現在の執行率は予算額に対して約76.6%となっています。

○特別会計 予算執行状況(表②)

会計名	予算額	歳入		歳出	
		収入済額	執行率	支出済額	執行率
国民健康保険(事業勘定)	44億7951万円	38億2866万円	85.5%	40億6753万円	90.8%
国民健康保険(直診勘定)	6474万円	1606万円	24.8%	5507万円	85.1%
へき地診療所	817万円	96万円	11.8%	638万円	78.1%
後期高齢者医療	4億7532万円	4億6708万円	98.3%	4億7127万円	99.1%
介護保険(事業勘定)	46億239万円	37億9713万円	82.5%	41億8726万円	91.0%
介護保険(サービス勘定)	1億1661万円	4893万円	42.0%	1億1240万円	96.4%
養護老人ホーム	3億1287万円	1億7374万円	55.5%	2億5230万円	80.6%
特別養護老人ホーム	2億7599万円	2億2460万円	81.4%	2億6489万円	96.0%
軽費老人ホーム	2068万円	1919万円	92.8%	2067万円	100.0%
住宅新築資金等貸付事業	7577万円	219万円	2.9%	7576万円	100.0%
畑地かんがい事業	2184万円	1699万円	77.8%	1891万円	86.6%
簡易水道事業	13億318万円	4億6160万円	35.4%	9億9378万円	76.3%
下水道事業	16億9923万円	3億8101万円	22.4%	13億2072万円	77.7%
地域開発事業	2億629万円	1億2365万円	59.9%	1億7220万円	83.5%
巨瀬財産区	142万円	146万円	102.8%	41万円	28.9%
宇治財産区	536万円	603万円	112.5%	426万円	79.5%
有漢財産区	61万円	14万円	23.0%	14万円	23.0%
合計	136億6998万円	95億6942万円	70.0%	120億2395万円	88.0%

○企業会計 決算見込(表③)

水道事業	収益的収入	3億1867万円	収益的支出	3億1556万円
	資本的収入	765万円	資本的支出	4777万円
病院事業	収益的収入	12億5133万円	収益的支出	14億1322万円
	資本的収入	1億1860万円	資本的支出	1億5688万円

私たちの税金 どのように使われているの？ 平成27年度 財政事情を公表します

市は、毎年6月と12月に財政事情を公表しています。
今号では平成28年3月31日までの予算執行状況をお知らせします。

☎ 理財課 ☎(21)0206

一般会計

平成27年度の最終予算は、272億4634万円となっています(表①参照)。
歳入・歳出の執行率は、それぞれ83.9%、76.6%で、歳入における市の自主財源は、市税・使用料・手数料・繰入金・諸収入などを合わせ73億388万円となり、収入済額の約32%に当たります。

取り組んだ主な事業

- 地域産業・地域資源を活かした活力あるまちづくり
- 地域農林業創生事業
- 有害鳥獣駆除事業
- 工業団地造成事業
- ウエルカムたかはし家賃助成事業
- 住宅新築助成事業
- 出産祝金支給事業
- トイレのまちづくり事業
- 歴史的町並み環境整備事業
- 移住コーディネーター設置事業など

美しい自然環境と快適な生活基盤が調和した共生のまちづくり



備中高梁駅前広場完成式典

- 心のつながりを大切に支えあい助けあう安心のまちづくり
- 要支援児対策事業(スクラム作戦)
- 地域少子化対策強化事業
- 妊産婦医療費助成事業
- 子ども医療費支給事業
- 各種がん検診事業
- 医学生奨学金貸付事業
- 在宅医療連携拠点事業
- 外出支援サービス事業など

地域文化と心豊かな人を育むまちづくり



有漢こども園オープン

- 学級編制弾力化事業
- クラスサポート推進事業
- 複合施設整備推進事業
- たかはし子ども応援事業
- 旧吹屋小学校整備事業
- 山田方谷顕彰・啓発事業
- 史跡備中松山城跡整備事業
- 神原スポーツ公園改修整備事業
- ヒルクライムチャレンジシリーズ吹屋ふるさと村大会開催など
- 市民と行政の協働と連携で自立するまちづくり
- 市民提案型まちづくり支援事業
- ふるさと応援基金活用事業
- 国際交流関係事業など

特別会計

公営企業(下水道・病院)を除く各特別会計の予算執行状況は、表②(下水道・病院の企業会計の決算見込みは表③)のとおりです。国民健康保険、介護保険、簡易水道、下水道など17の特別会計予算総額は、136億6998万円です。

医療機器整備や医師住宅の建替えによる医療環境の充実とともに、簡易水道の拡張や広瀬雨水ポンプ場建設工事を行い、生活環境の整備に重点をおきました。

地方債の残高

平成27年度末における普通会計(※1)の地方債(※2)残高は318億1414万円、前年度に比べ約2億円の増額となりました。

市民1人当たりに換算すると約99万円になりますが、元金や利息の償還を国が交付税等で補ってんしてくる有利な市債を借り入れているため、実質的な負担は1人当たり30万円程度になります。

基金の現在高

平成27年度末の基金(※3)現在高は普通会計で、92億822万円となっています。

(※1) 普通会計とは

市の会計区分は一般会計のほか、特定の事業を行うための特別会計と公営企業会計に分かれています。このうち一般会計と、公営事業に属さない特別会計を合わせた会計のことを普通会計といえます。

普通会計に区分される特別会計

へき地診療所、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、住宅新築資金等貸付事業、畑地かんがい事業

(※2) 地方債とは

地方公共団体が事業を行うに当たって、資金調達のために行う債務(借金)のこと。市債ともいいます。

(※3) 基金とは

特定の目的のために資金を積み立てた財産(預金)のこと。